

川と一緒

古谷 悠

○川はいつも人と一緒

川は、この水が川がほんらんして水があそ

こきこわりけれどいつも人との近くにゐるか

ら川は、いつも。川は、いつも人の命にも

つながつてゐる。

人は川がきたない。とお思つてゐる人もゐる

けれど、^{よく}よく^{よく}遊べるときもあるからよかれ

いこも、川はきれいだと思う、

川には自然だ。てふたか、きたないけど、

きれいにながれる川だから、川ってあつて

いと思ふ。

川は、きたないけど、川は、自然があつて、

よくは、中川の川はきれいだと思ふときも

あるから、よくは、ほんとうはきれいな川で

遊んでみたけれど、川で遊んだら地面には、

山もあつて川にはゆたかにりかきれいに

出て、川っていいな。と思つた。

ほくの好きが川でいつか、つりを、やつてみ
たいです。たれい川がきたないためつりをし
てもあまりいい魚は、いなりと思う。
でも、川がきれいになればいい魚もいると思
う。つりをする人がふえてくると思うが、
きれいにしてくる人がいればいいな、と思
います。

ほくが川で遊んだときは、もちろん川の水
はきれいでした。でも、その川の中でいちばんや
たらしたのは、水の中に魚の死体がいっぱい
あった。
この父もよく魚の死体には、きをつけて遊
ました。

ほくは、家の中びまをあげたら、すぐす
いしかつたので、ぼくはこう思った。近く
に川が
あるからかな、と思
った。ほくもこれか
ら、川のこともち
ゃんとおもっ
て生
活
した
い
と
思
い
ま
す。